令和6年3月8日

学校教育目標
☆心豊かに明るくたくましく生きぬく児童の育成
・心豊かな子
・進んで取り組む子
・たくましい子

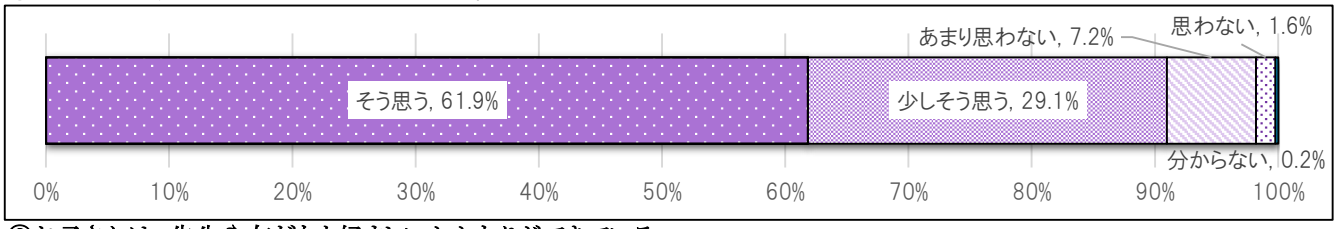
薬円台南小だより

児童数	507
回答数	443
回収率	約88%

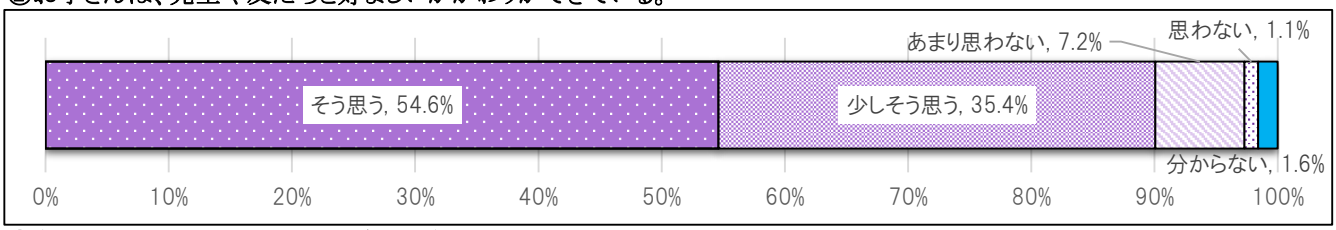
「学校評価」のまとめ

※保護者の皆様に御協力いただきました「学校評価」のまとめをお知らせします。お忙しい中、アンケートへのご回答ありがとうございました。50周年の今年、PTA本部をはじめ保護者の皆様、地域の皆様にご協力いただき、「開かれた学校」づくりを進め、学校教育活動の充実を図ることができました。ありがとうございました。

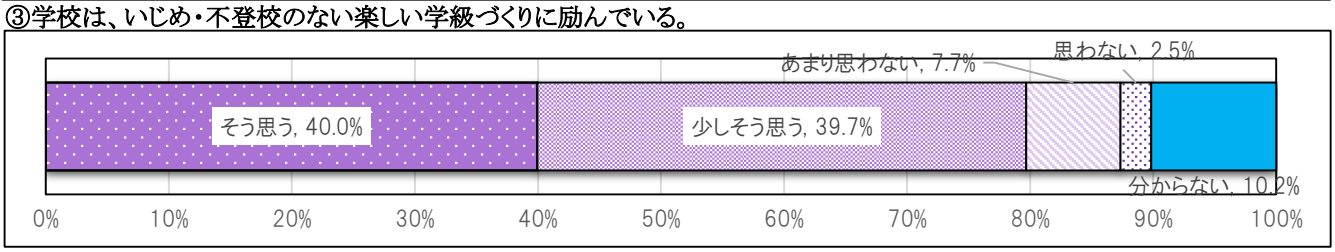
①お子さんは、毎日楽しく学校に通っている。



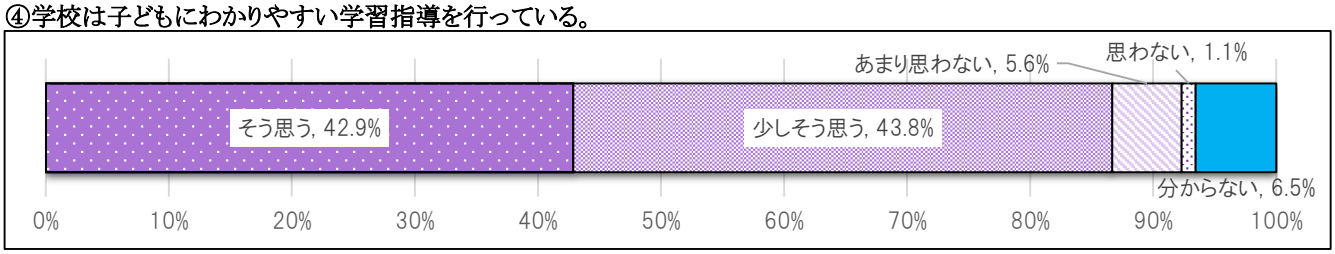
②お子さんは、先生や友だちと好ましいかかわりができている。



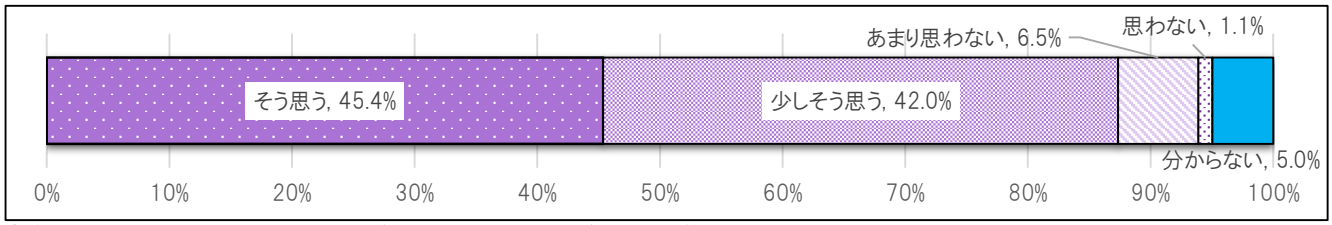
③学校は、いじめ・不登校のない楽しい学級づくりに励んでいる。



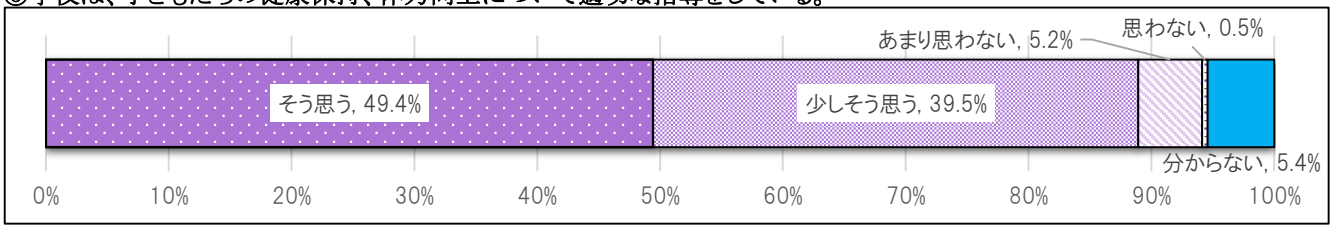
④学校は子どもにわかりやすい学習指導を行っている。



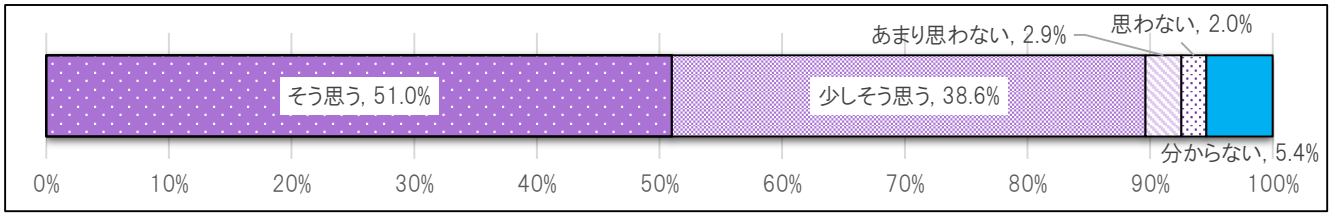
⑤学校は子どもたちに道徳性を培い、挨拶や相手を思いやる優しい心を育てている。



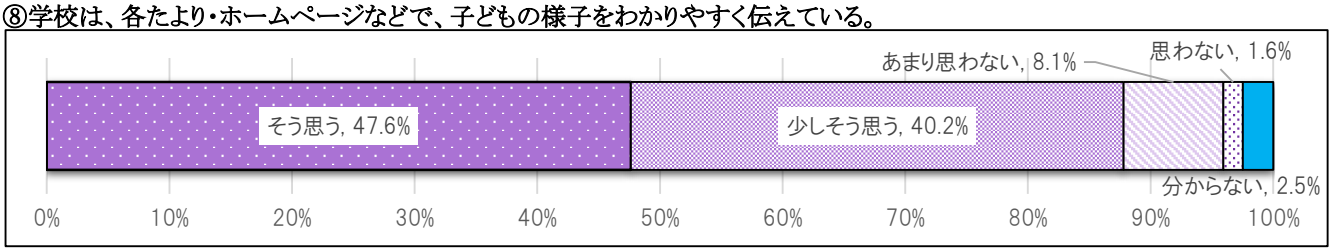
⑥学校は、子どもたちの健康保持、体力向上について適切な指導をしている。



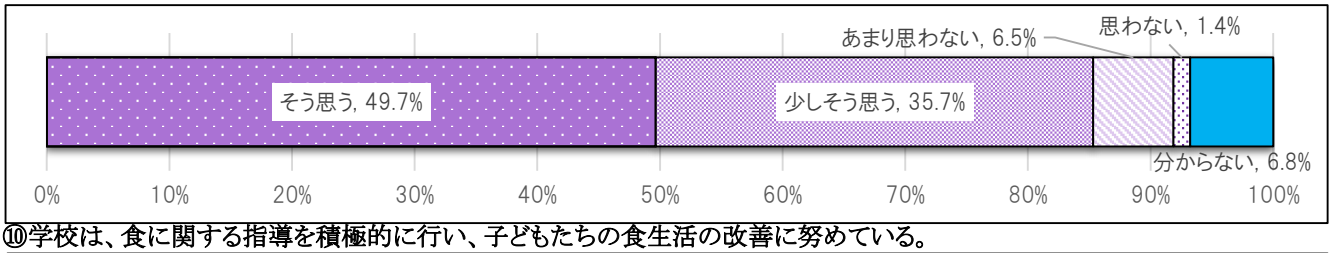
⑦学校は、子どもたちの安全確保に関する取り組みを推進している。



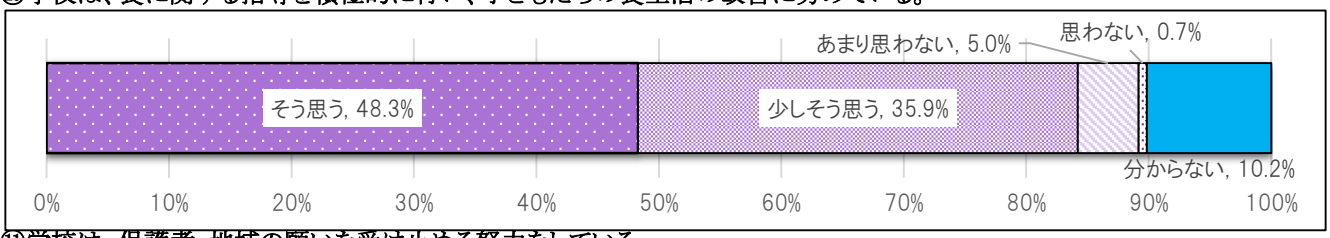
⑧学校は、各たより・ホームページなどで、子どもの様子をわかりやすく伝えている。



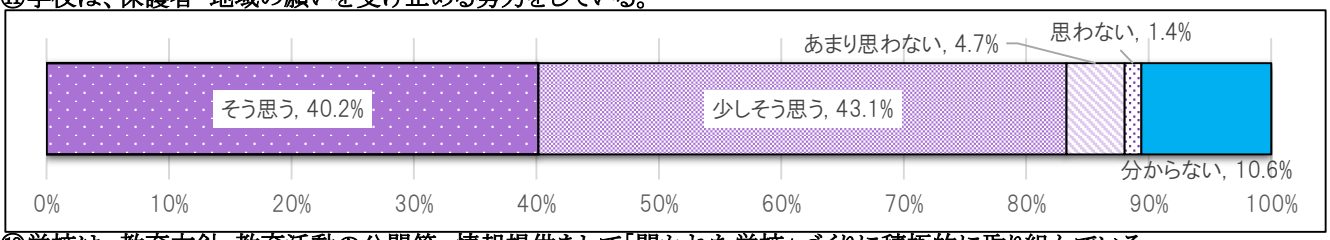
⑨学校は、子どものことについて適切に相談に応じてくれている。



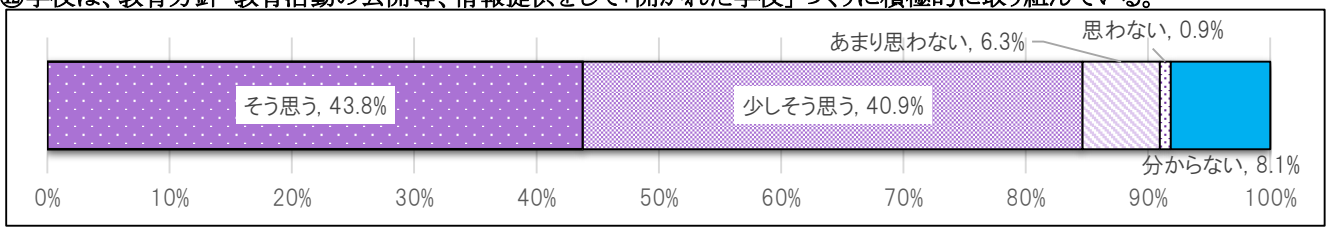
⑩学校は、食に関する指導を積極的に行い、子どもたちの食生活の改善に努めている。



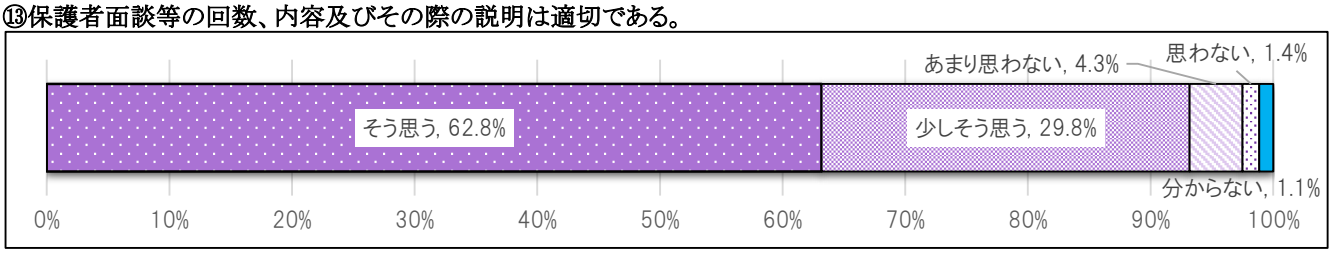
⑪学校は、保護者・地域の願いを受け止める努力をしている。



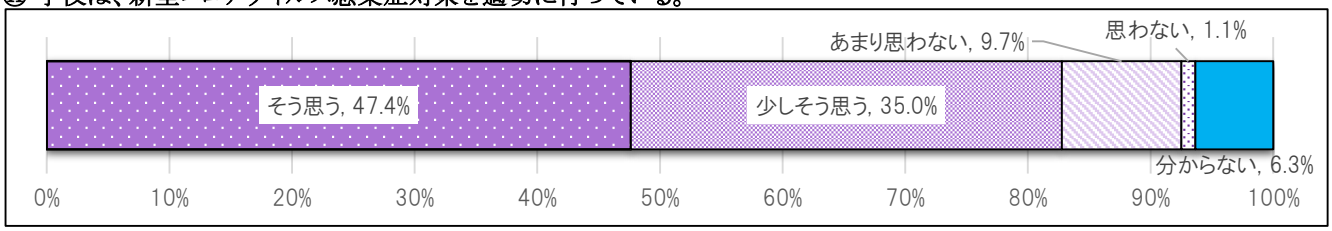
⑫学校は、教育方針・教育活動の公開等、情報提供をして「開かれた学校」づくりに積極的に取り組んでいる。



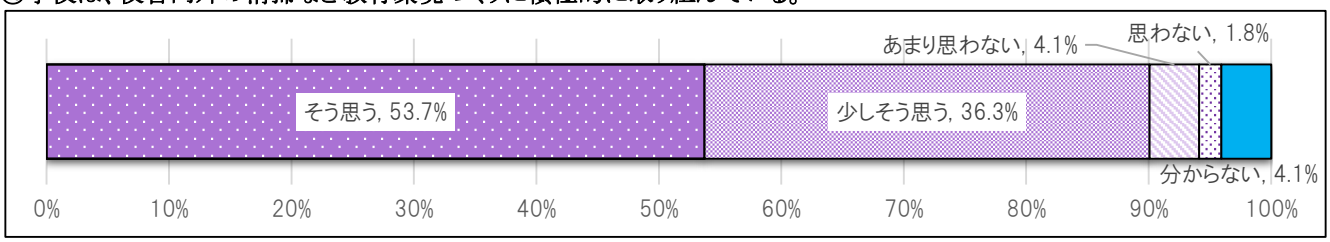
⑬保護者面談等の回数、内容及びその際の説明は適切である。



⑭ 学校は、新型コロナウイルス感染症対策を適切に行っている。



⑮学校は、校舎内外の清掃など教育環境づくりに積極的に取り組んでいる。



保護者自由記述と学校関係者評価でのご意見（紙面の都合上、一部内容を抜粋したり要約したりしています）

【学校運営】
・閉鎖終了時の健康観察メール、延長のお知らせが遅い。せめて閉鎖最終日の日中・職場と連絡が取れる時間内に翌日以降の見通しが知りたい。
・学級閉鎖があったときに、延長の連絡が急だったり、いつまで延長なのかかが不明瞭だったりして困った。閉鎖が行われる期日や延長の連絡は早めにしていただきたい。

→ 学級閉鎖の連絡や解除の連絡や閉鎖の解除の判断時間についてはより働かれている保護者の方にとっても対応しやすいよう、検討していきます。例えば、日中までに閉鎖解除かどうかを知りたいとのご意見は働いている保護者にとっては最もだと考えます。一方で学校としては健康観察メールへの回答率が低い状況では解除か否かの判断ができません。健康観察メールの送付時刻を早める、判断できる基準を明確にし、保護者の回答の協力を得られるようにする等、改善案を検討し、年度当初に明文化し配布いたします。

・フォームやメール等を利用してデジタル化を進めていただき非常に便利でした。今後も続けていただきたい。

→次年度は学校のメールや欠席連絡のシステムが変更されることとなっており、より使い勝手のよいものになると思います。引き続き、デジタル化による利便性向上や教師の業務削減に取り組んでいきます。

・学年で子どもたちの姿を見る取り組み等感謝している。

→学校として担任だけでなく、学年・学校で子どもたちを支援していく仕組みや取組みを今後も進めていきます。

・行事の延期は仕方ないと思いますがなかなか都合がつかないため、後日授業参観などで動画視聴できるのでしたら延期開催の際に教えていただけると助かる。

→動画の公開については、事前の計画によるものではなく、実施後に、PTA の要望や担当からの提案があり、可能な場合に限り校内での同意のもとで行っています。現状の学校体制では公開を目的とした記録をとることは必ずしもできないため、動画視聴については、結果的に可能な場合に限らせていただきます。ご了承ください。

【健康・給食】
・体操服が夏服だけでとても身体を冷やすそうです。昨今インフルエンザも心配ですし、長ズボンでも体育ができるように検討していただきたい。

→寒い時期の運動時は体が温まるまでは上下の上着を着用するのが一般的です。一方で本校では上着については体が温まるまでの着用を認めているところですが、長ズボンについては基本的に「着用しない」と指導しています。小学校では中学校と異なり指定のジャージがなく、安全面や運動のしやすさの観点からメリット・デメリットがあります。ご意見を踏まえ検討し、着用の可否やルールについて整理していきます。

・今年の冬のように体調不良者が多いときには時間がないなどの理由ではなく手洗いうがい消毒などを指導してほしい。

→消毒については任意としますが、手洗いうがいについては感染症の予防の観点から、今後も指導していきます。

・学校の清掃ですが、保護者が協力する仕組みは良いと思います。ただ、家のエアコン同様、健康上の理由から、2、3 年に１度は業者にお願いして、素人の手が届かないところまで綺麗にして頂きたい。

→いつも「ピカピカ DAY」において、PTAの皆様にきれいにしていただき、ありがとうございます。エアコンは定期的な清掃の予算がありませんので、効きが悪い等の不具合が生じたときに、教育委員会に依頼し、業者の修繕（清掃）を行っていただいているところです。

・給食は前を向いて 1 人ずつ食べていると子どもから聞いています。班ごとに机を向かい合わせて食べたりしないのか。お喋りばかりで食事が進まないからなどの感染対策とは別の理由があるのかもしれないが、ときどきは友達と食事を楽しむ日があっても良いのではないか。

→給食は栄養摂取、マナーの教育、そして友達と歓談しながら楽しんで食事をする、と様々な側面があります。現在も学級の状況に応じて実施しておりますので、状況が許す限り、楽しい給食の時間となるよう、努めてまいります。

【行事】

・５０周年記念行事では子ども達のためにたくさんの企画をしていただきありがとうございました。

・５０周年式典では、校長先生の指揮のもと、ソロを含む大合唱はそれまでの意気込みなども感じられ、大変素晴らしいと思いました。５、６年生の発表も発表者、スライド共に高度な仕上がりで感心　しました。タブレット活用の頻度が上がる反面、教科書をしっかり見て学習する大切さも子供には感じてほしいと思っています。

・6 年の修学旅行のときと比べて申し訳ないが、一宮の宿泊研修の時一回でいいのでメール配信があったらよい。　初めての宿泊研修なので（県内ですが）少しでも様子がわかると嬉しい。

→日々の様子も含め、極力情報発信に努めてまいります。

【その他】

・授業参観等で学校内で先生方とすれ違うとき挨拶をするのですが、挨拶が帰ってこないことが気になった。コロナ禍で挨拶なしということがあり、子供たちも中々自分から挨拶が出来ない。先生方がぜひ見本になってほしい。

→教師が範を見せるということは大切であり、子どもや保護者、地域の方々にも自分から挨拶をしようということは日ごろから共有しています。学校に関わる方々とお互いに気持ちのよい挨拶と関係が築けるようにしていきたいと考えています。

●その他個別の事例のため掲載は控えますが、お子様の成長や担任の対応についての感謝のコメントも多数いただき、元気とやる気をいただきました。また、学級での子どもたちの様子や人間関係に関わる内容についてご心配の声もいただいています。学校では、〝子どもは成長するもの“と、その可能性を信じて、ご家庭や関係機関とも連携しながら、支援しているところです。小さなトラブルは子どもたちが成長できる機会ととらえ、温かい目で見守っていただくとともに、心配なことについては、ご相談ください。

【学校関係者評価でのご意見等】2月22日（木）

・毎回、行事はもちろん、普段の学校生活を拝見する機会も増え、小学生らしい笑顔が校内に増えたなと感じている。

・PTA 役員として５年間、学校の様子を見てきたが、子供たちはのびのびと学校生活を送っていると感じる。学校はコロナ禍など非日常的な状況にも対応してくださり、災害等の緊急時でも子供たちをお任せできると感じている。

・子どもたちがまっすぐ育つことを願っています。命の大切さをしっかりと伝えてほしい。

・学校評価の保護者の回答で「わからない」とあるのは、保護者側の関心度や子供とのコミュニケーションも影響していると思う。

・教職員の皆さんがゆとりを持つことが子供たちにプラスに返ってくると思う。PTA として、地域として共助していく形が作れたらよい。

・学校運営には保護者だけでなく、地域の理解や協力が欠かせないことは外国の教育事情を見ても明らか。ご高齢の方も含め、戦力として活躍していただければと思う。

・薬円台南小学校でも、コミュニティスクールが令和6年度より始動するにあたって、学校が求めていること、個別に先生方が求めていること、また、地域が求めていることについて、どんどん情報を集め、少しずつ歩んでいけるとよい。

・「笑顔・感謝・協力」や「挑戦と努力」の評価について、数値化は難しいが、感覚として毎朝子供たちとの会話や表情から、見て感じるものは、（1年前、春・秋と比較して）明らかに違ってきたと感じる。時間が必要ではあるが、地道にやっていくしいかないのだろう。「挑戦と努力！」

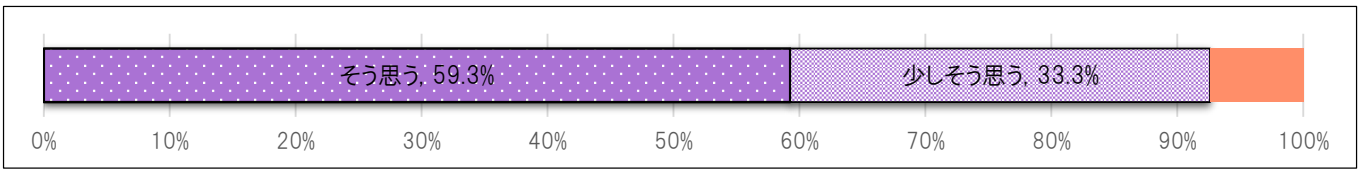
・子供たちは、地域主催の運動会や盆踊りに多数参加してくれている。様々な機会を通じて「社会」が成長を見守っている実感が伝わるとうれしく思う。

●２月２２日に行った学校関係者評価では、学校評議員の皆様から、保護者及び教職員の学校評価結果をもとに様々な意見が交わされました。コロナ禍から、学校教育活動の制限が緩和されたことにより、子供たちの様子が変わってきたというご意見や、次年度より本校も移行する「コミュニティスクール」を活用した地域連携などについて、話題になりました。いつも、地域、PTA として子供たちを見守ってくださった評議員の皆様の温かいご意見も生かし、令和６年度の薬円台南小学校の学校運営を進めていきます。

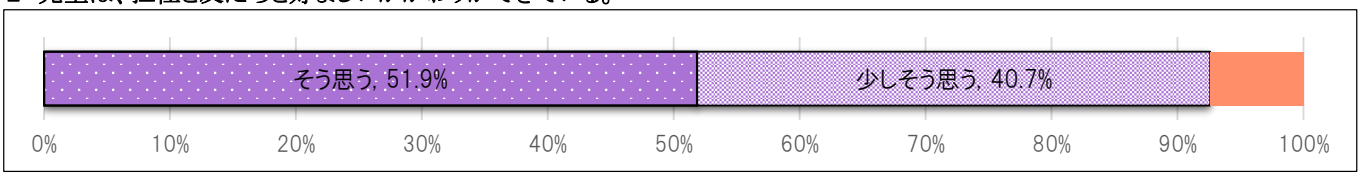
令和5年度　学校評価集計（職員）

N=27

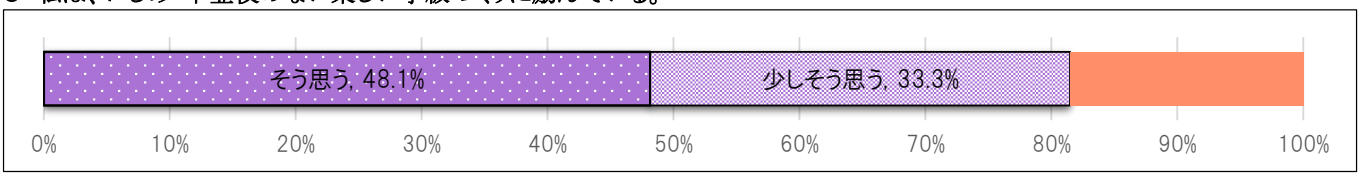
1　児童は、元気に楽しく学校へ通っている。



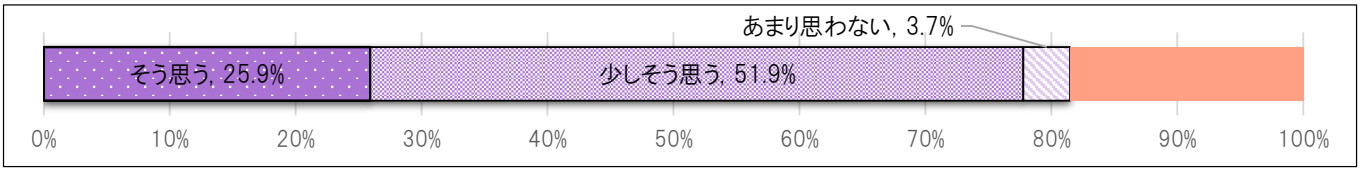
2　児童は、担任と友だちと好ましいかかわりができている。



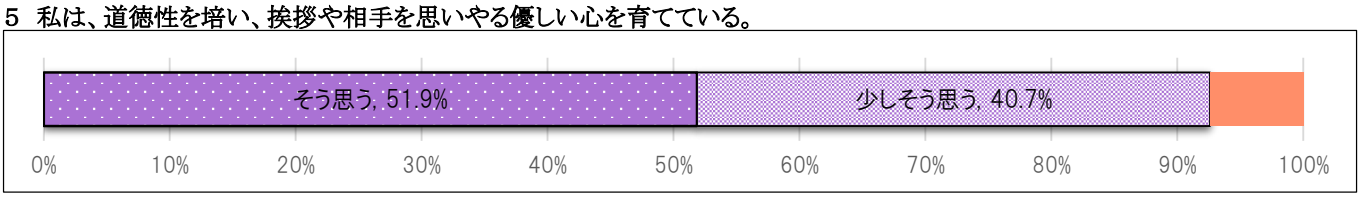
3　私は、いじめ・不登校のない楽しい学級づくりに励んでいる。



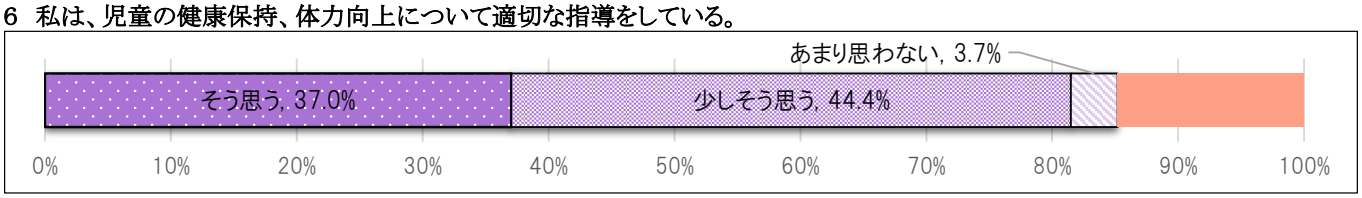
4　私は、児童にわかりやすい学習指導を行っている。



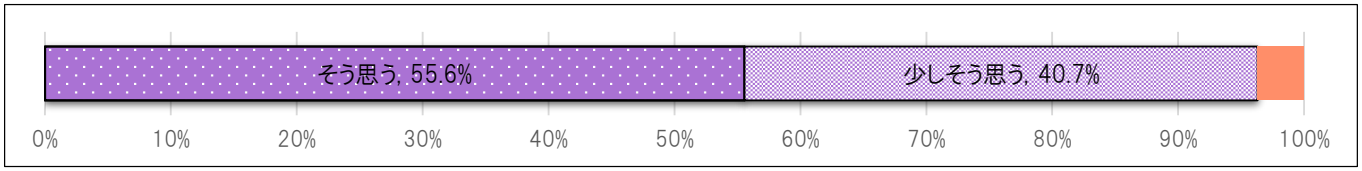
5　私は、道徳性を培い、挨拶や相手を思いやる優しい心を育てている。



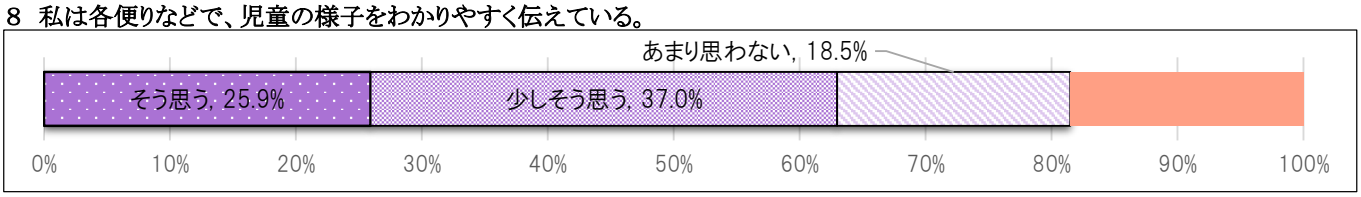
6　私は、児童の健康保持、体力向上について適切な指導をしている。



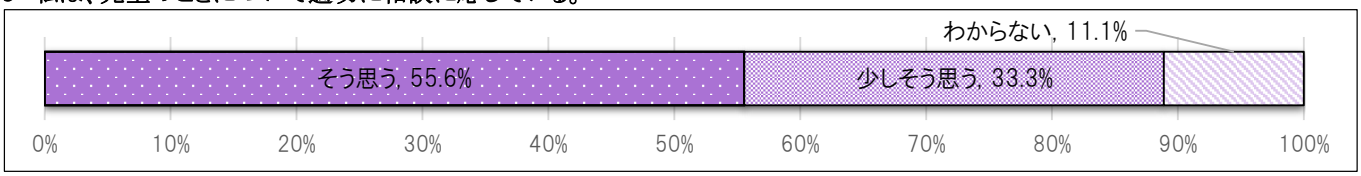
7　私は、児童の安全確保に関する取り組みを推進している。



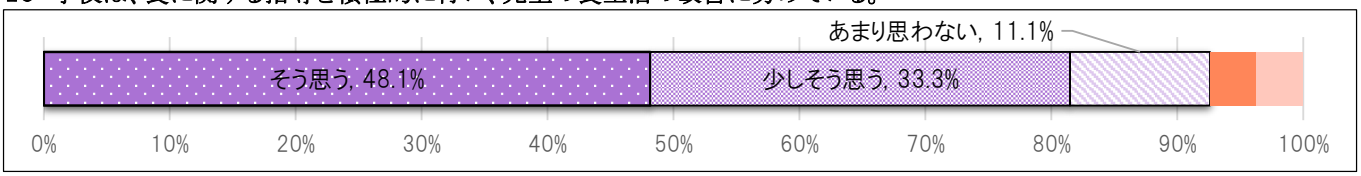
8　私は各便りなどで、児童の様子をわかりやすく伝えている。



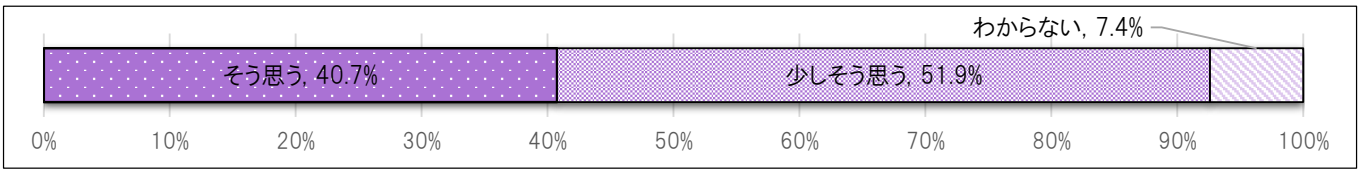
9　私は、児童のことについて適切に相談に応じている。



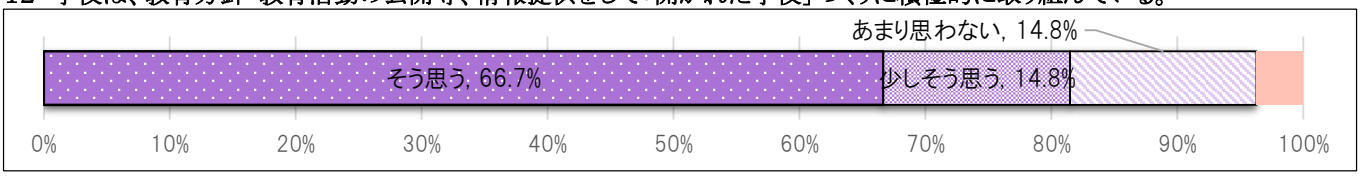
10　学校は、食に関する指導を積極的に行い、児童の食生活の改善に努めている。



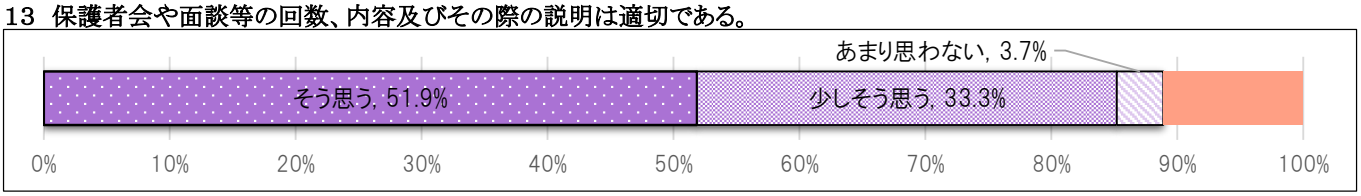
11　私は、保護者・地域の願いを受け止める努力をしている。



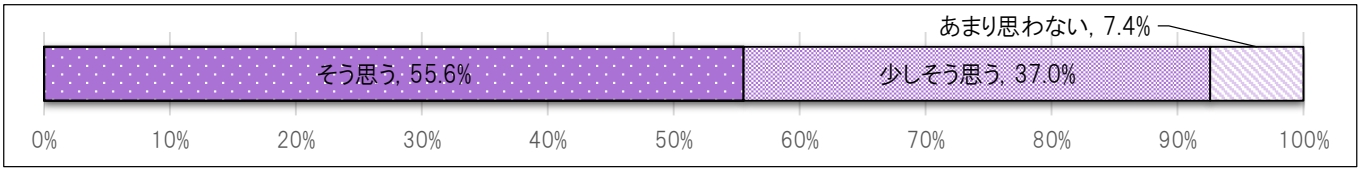
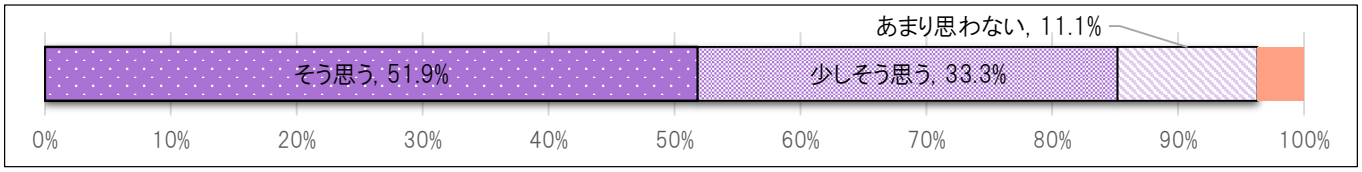
12　学校は、教育方針・教育活動の公開等、情報提供をして「開かれた学校」づくりに積極的に取り組んでいる。



13　保護者会や面談等の回数、内容及びその際の説明は適切である。



14　学校は、新型コロナウイルス感染症対策を適切に行っている。



15　学校は、校舎内外の清掃など教育環境づくりに積極的に取り組んでいる。